

栽培漁業に関するアンケート調査結果

実施時期：令和2年1月

回答機関： 漁業関係団体（10）

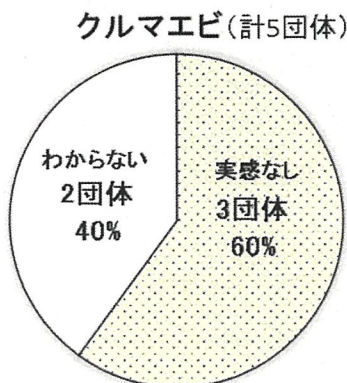
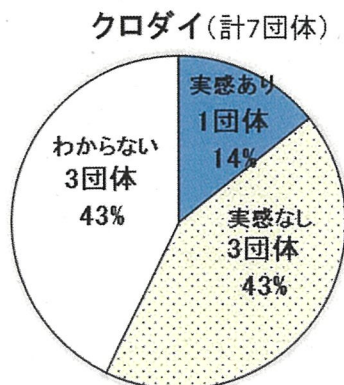
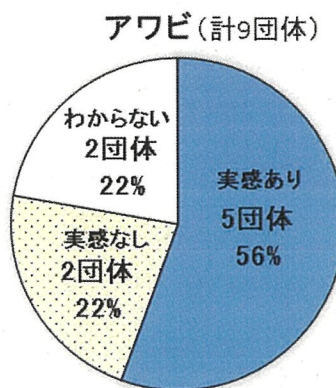
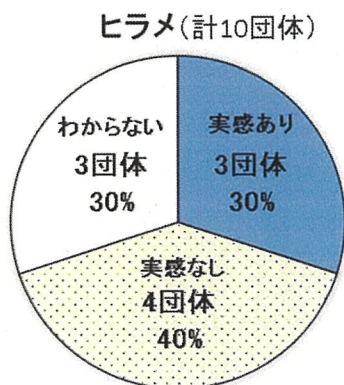
- 富山県漁連
- 朝日町漁協
- 泊漁協
- 入善漁協
- くろべ漁協
- 魚津漁協
- 滑川漁協
- とやま市漁協
- 新湊漁協
- 氷見漁協

沿岸市町（9）

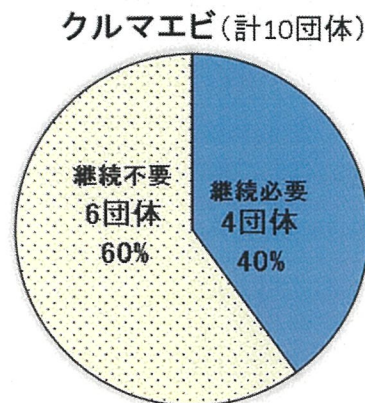
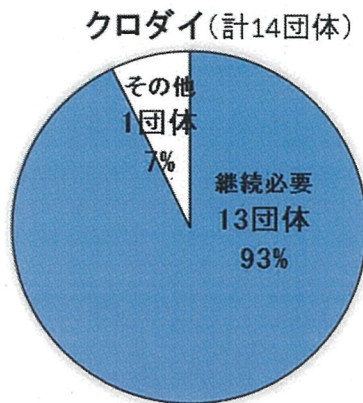
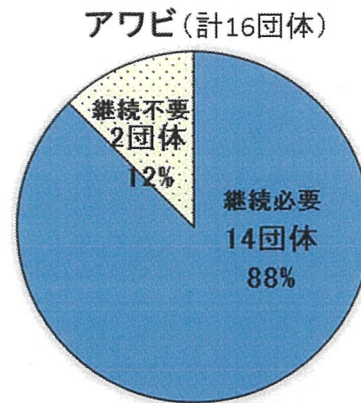
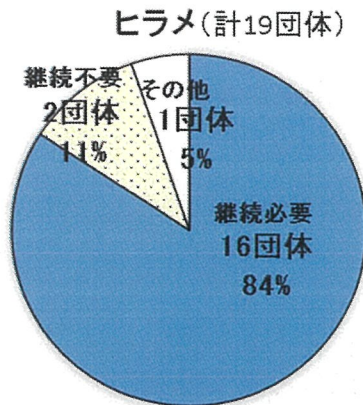
- 朝日町
- 入善町
- 黒部市
- 魚津市
- 滑川市
- 富山市
- 射水市
- 高岡市
- 氷見市

1 現在の栽培漁業対象種について

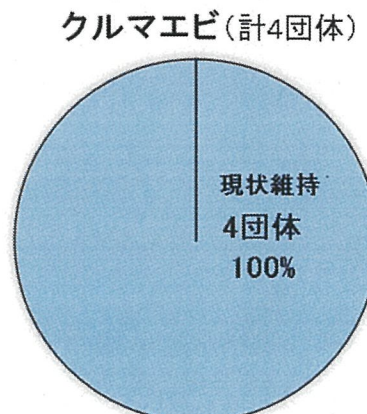
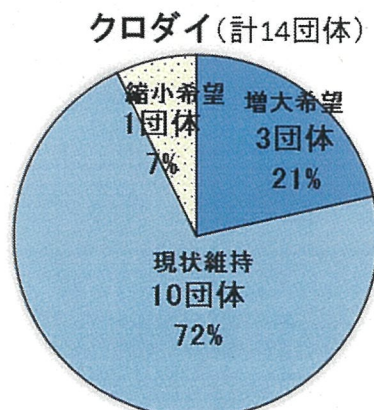
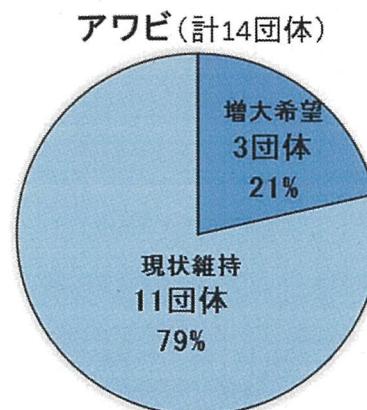
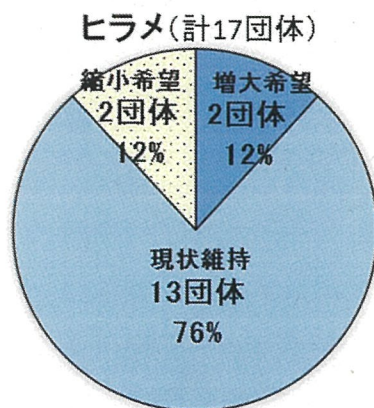
(1) 放流効果を実感しているか【放流している漁業関係団体のみ回答】



(2) 今後も継続する必要があるか【放流している漁業関係団体及び沿岸市町が回答】



(3) 種苗生産・放流の規模の増大が必要か

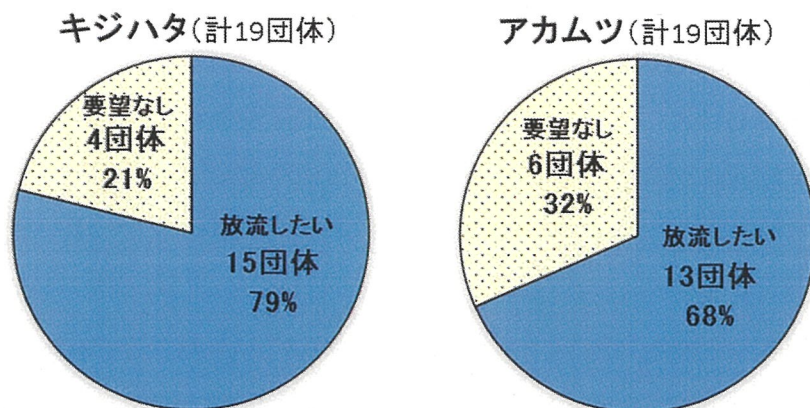


(4) 現在の栽培漁業対象種に関する意見

魚種	意見
ヒラメ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後、より種苗放流の効果を高めるためには、放流海域の水質や底質を、より生育に適した環境にするための環境保全対策が重要となると考えられることから、水質や底質の調査の継続をお願いしたい。</li> <li>・ 近年の食生活の多様性の中で、「ヒラメ＝高級魚」というイメージは既に失われていると見受けられる。確かに放流効果は高いのかもしれないが、漁業者側の立場からすれば、漁獲量の増大により単価は下落、さらには、寄生虫による風評被害があったりとヒラメに対しては良いイメージがない。他の放流魚に比べてヒラメは需給バランスが崩れているように思われるので、一度、放流尾数を減らしてみるのも良いかと思う。</li> <li>・ 資源の減少（枯渇）を食い止める為に放流は必要と考える。</li> </ul>
アワビ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 魚津地区における放流効果調査結果が示されているが、他地区についての放流効果も調査していただきたい。</li> <li>・ イワガキと合わせて採貝漁業の主要魚種であるため、生産、放流を継続してもらいたいと考えている。</li> </ul>
クロダイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 氷見地区における放流効果調査結果が示されているが、他地区についての放流効果も調査していただきたい。</li> <li>・ 小型定置、刺し網、沖刺し網の漁業者が特に期待している。</li> <li>・ 市町で園児による放流が行われ、教育にも役立てられているため、是非とも生産、放流を継続して欲しいと考えている。</li> </ul>
クルマエビ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放流の効率を上げるため、種苗の生育に適した環境や適切な放流方法等の研究を進めていただきたい。</li> <li>・ 放流効果がなく、クルマエビを水揚げする漁業者が減っているため、放流予定は今のところ考えていない。</li> <li>・ クルマエビを漁獲する漁業者も減少しているため、放流する必要性は感じられない。稚エビが育つ環境がないのではないか。</li> <li>・ 他魚種にシフトを考える時期に来ているのではないか。</li> <li>・ 放流をやめることはできないと思う。</li> </ul>

## 2 新たな栽培漁業対象種について

### (1) キジハタ、アカムツの放流要望について



### (2) その他の新たな栽培漁業対象種の要望について

イワガキ、クエ、バイ類、エビ類（ボタンエビ等）、ガザミ、シロギス  
 ※各種について1団体から要望あり

### (3) 新たな栽培漁業対象種に関する意見

魚種	意見
キジハタ	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き放流効果の向上に向けて研究を進めていただきたい。そして、できるだけ早く本格的な放流を実施できるようにお願いしたい。</li> <li>是非、種苗を購入させていただきたい。</li> <li>キジハタの放流に関しては、前向きに検討していきたい。放流経費に関して、助成がなくても放流を実施したいが、町から助成を受けられるのなら、助成を受けたい。</li> <li>市単独予算での種苗購入は困難と考えられる。</li> <li>他の魚種に追加で要望したいが、予算的に厳しいため、助成していただく、放流効果がみえる等が必要と考える。</li> <li>現在は漁協からの要望は無いが、稚魚放流が可能となれば、現放流尾数（魚種など）を変更し、放流する可能性もある。</li> </ul>
アカムツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>種苗の安定生産を願っている。</li> <li>是非、種苗を購入させていただきたい。</li> <li>アカムツは超高級魚でありながら、漁獲量は減少しており、一日も早い放流が待たれる。</li> <li>今のところ、特に放流の要望はないが、将来的に経費の面で費用対効果が見込めるようなら放流を検討したい。</li> <li>市単独予算での種苗購入は困難と考えられる。</li> <li>現在は漁協からの要望は無いが、稚魚放流が可能となれば、現放流尾数（魚種など）を変更し、放流する可能性もある。</li> </ul>